

おもちゃライブラリー  
 機関車トーマスのレールが以前の円形から八の字に変わりました。  
 長さが二倍に伸びて子供達は運転手さんの気分ワクワクしながら楽しんでます。



令和4年6月20日

### 第120号

発行 油縄子学区コミュニティ推進会

調査広報部

TEL (38) 7531

<http://www.net1.jway.ne.jp/c-yunago/index.html>

### 令和四年度

### 会長ご挨拶

白土敏夫

新緑の候、皆様方に置かれましてはいかがお過ごしでしょうか。

令和四年度のコミュニティ推進会の総会は、新型コロナウイルス対策による人数制限のため、実施できませんでした。議案書を書面にての審議とさせていただきますました。非承認が一通ありましたが、その他の役員の方々の承認が得られましたので予定通りスタートすることになりました。

昨年度は、新型コロナウイルスが収まらず、年度初めに計画した行事の中で、総務部、環境美化部、福祉部、調査広報部関係は、一部実施できましたが、レク部、青少年育成部の計画したものが実施できなかった

ことは残念でした。今年度は、昨年度出来なかった総務部の計画している秋祭り、レク部の計画している盆踊り・運動会、青少年育成部が計画しているわんぱくビレッジ等、内容を変更しても実施したいと思えます。環境美化部の違反広告物撤去、福祉部関係の油縄子茶話会、国分茶話会、はつらつクラブ、おもちゃライブラリーは、計画通り実施します。

地域においては、鮎川停車場線道路工事、萬春園の新築工事が完了する予定でそれに伴い今まで以上に交通量が増えると思われるので、安全対策には十分に注意していきたいと思えます。

小学校・中学校においては、新型コロナウイルスが収まり通常にできることになり、活気がつけばいいと思えます。

これからの行事に関しましても、例年以上に、皆様に楽しく参加して頂けるよう内容を計画していきたく思っています。何をすることも皆様方のご協力が必要ですので宜しくお願い致します。

皆様におかれましては、体に十分注意してお過ごし下さい。

### 油縄子学区コミュニティ推進会・行事予定(7月~9月)

ステップクラブ	毎月第1・第3月曜日	わくわくクラブ	未定
はつらつクラブ	毎月第2・第4月曜日	油縄子広報紙	6月20日・9月20日
おもちゃライブラリー	毎月第1・2・3火曜日	わんぱくビレッジ	未定
国分ふれあい茶話会	毎月第4火曜日	盆踊り	7月31日
油縄子ふれあい茶話会	毎月第2水曜日	敬老会	市主催



令和四年度

油繩子学区コミュニティ

推進会の役員等御紹介

今年度は去年同様にコロナ禍による書面審議により左記の方々が承認されました。主な役員及び交流センターの協力員を紹介します。尚、新任者は頭に○を付けました。

- ◎会長 白土敏夫
◎副会長 深谷政幸
◎監事 黒澤修一
◎総務企画部 照井修
◎部 長 伊藤茂
◎副部長 嶋崎一城
◎部 長 泉俊明
◎副部長 根本弘道
◎部 長 島崎治
◎副部長 泉俊明
◎部 長 結城秀郎
◎副部長 上久保正之
◎部 長 村田智浩
◎副部長 深谷太一朗
◎部 長 福田孝
◎副部長 和田美紀
◎部 長 幡敏見
◎副部長 大西欣四郎
◎部 長 風間康子
◎副部長 櫻村均
◎部 長 嶋崎敏
◎副部長 鯨岡邦水
◎部 長 照井修
◎副部長 伊藤茂
◎部 長 幡敏見
◎副部長 上久保正之
◎部 長 泉俊明
◎副部長 黒木まゆみ
◎部 長 佐藤恵子
◎副部長 黒澤優子
◎部 長 大森法子
◎副部長 小澤美紀
◎部 長 幡敏見
◎副部長 大西欣四郎
◎部 長 風間康子
◎副部長 櫻村均
◎部 長 嶋崎敏
◎副部長 鯨岡邦水
◎部 長 照井修
◎副部長 伊藤茂
◎部 長 幡敏見
◎副部長 上久保正之
◎部 長 泉俊明
◎副部長 黒木まゆみ
◎部 長 佐藤恵子
◎副部長 黒澤優子
◎部 長 大森法子
◎副部長 小澤美紀

各部会部長挨拶

★総務企画部

部長 照井 修

今年の行事は、コロナ禍の中ではありませんが、コロナ感染症防止対策をしっかりと講じたうえで、行事の参加者の協力を得ながら、行っていきます。

再発見ウオーク・ゆなご秋祭りなどは、コロナの状況を見ながら、実施していきたいと思っております。皆様に参加をお待ちしております。

敬老会につきましては、今年も市の主催となりました。一年間よろしくお願いいたします。

★防災部

防災訓練の実施と青色パトロールの推進

部長 伊藤 茂

今年は防災訓練を実施したいと考えています。コロナ禍を考慮して訓練の規模、内容を見直し、安心して参加できる訓練にしたいと思います。又、地域の防犯と子供達の安全を守る為に、青色パトロールを継続して実施します。

★環境美化部

部長 島崎 治

環境美化部は、違反広告物の撤去、空缶、空瓶、不法投棄物回収等の活動の他「鮎川をきれいにする会」に協力しています。今後とも、皆様のご協力の程よろしくお願い申し上げます。

★レクリエーション部

今年こそ実施したい

盆踊り大会&運動会

部長 根本 弘道

七月に盆踊り大会、十月に防災訓練とともに運動会をコロナ対策をとりながら実施したいと考えています。今後のコロナの状況により、内容の工夫や簡素化、最悪中止もあります。楽しい行事ですが、皆様の健康安全を最優先に判断いたします。

★青少年育成部

部長 福田 孝

コロナ禍の影響でほとんどの行事が中止になっています。個人の経験値が下がると同時に、スタッフの高齢化も進んでいます。基本的な感染対策を徹底しながら密を避けての行事は成り立つのだろうかと思いますが、前向きに考え

★調査広報部

部長 幡 敏見

調査広報部は、学区内の主な行事の報告等を広報紙「油繩子」にて皆様にお伝えることですが、コロナ禍により行事の中止多発で「油繩子」発行も滞るようになっていました。最近ではウイズコロナの傾向になってきているので、行事も旧来通りに戻り「油繩子」に楽しい記事を多く載せたいと祈念しています。

★福祉部

部長 風間 康子

高齢者の方を対象に茶話会やはつらつクラブ、幼児対象におもちゃライブラリーなどの行事を実施していますが、より多くの方々に楽しく参加していただけるよう工夫してまいります。また、民生委員を中心に見守り活動や巡回安全サービスの事業を充実していきたいと思っております。





# 学校だより

## 「全力で勝利に向かってかけぬけろ」

油縄子小学校 校長 窪 木 隆 之

五月二十八日に春季運動会を開催することができました。コロナウイルス感染症や前日の悪天候など、様々な心配がありました。早朝からPTA役員の方々やおやじの会のみなさんの協力があり、五月の快晴の下での運動会となりました。

表題は、今年度の運動会のスローガンです。この言葉にあるように、子どもたちの一つ一つの演技・競技に取り組む意気込みは、すばらしいものでした。

運動会序盤から、赤と白の勝負は拮抗しました。一つ一つの種目は接戦で、逆転の連続でした。

熱戦が続き、子どもたちも夢中で演技するため、中学年生のゆなごソーランや高学年生のHi-tachi Dance 2022も熱気を帯びた表現運動でした。子どもたちの勇ましいかけ声が、運動場に響きわたりました。その中でも低学年生のドドドド ドラえもんのかわいさや、個人競技でのジャンケン勝負など、笑いも起きながらの進行でした。

係活動では、高学年生の頑張りが光りました。種目が続き忙しい中でも、自分の仕事を一生懸命に行いました。日射しが強く高温で活動は大変だったと思いますが、自分の責任を果たす立派な姿でした。運動会を支える大きな力となりました。

最後の種目まで熱戦は続き、アンカー勝負での逆転や熱いチームの応援が運動会を盛り上げました。

驚いたことに総合成績は、赤白ともに八十五点で引き分けでした。まさに子どもたち一人一人の全力の頑張りを示す結果でした。赤白ともに称え合い、子どもたち一人一人が勝者となったすばらしい運動会でした。

子どもたちが一つ一つの活動に全力で取り組むすばらしさを感じた運動会でした。



ドドドド ドラえもん



Hi-tachi Dance 2022



ゆなごソーラン



大玉廻戦(大玉転がし)



ダンシングシュート(玉入れ)

### 民児委員のご紹介

今年の油縄子学区(地区)の民児委員及び主任児童委員の氏名と担当地区を紹介します。

風間 康子

鮎川町三丁目、四丁目全部  
鮎川町一丁目全部

深谷 裕子

鮎川町二丁目全部  
鮎川町六丁目一〜三番  
十八〜二十二番

千葉 恵子

鮎川町五丁目一〜十一番

黒澤 由子

鮎川町五丁目十二〜十六番  
六丁目六〜九番  
(二〜十号除く)  
六丁目十、十一番  
(一〜六号除く)

益子 きよ

鮎川町六丁目四、五番  
十一番(一〜六号)  
十二〜十七番

木名瀬 紀子

諏訪町一丁目一〜三番  
十一〜十三番

鯨岡 邦水

諏訪町一丁目四〜十番

小泉 玲子

桜川町三丁目三〜十番

黒澤 由美子

多賀町四丁目四〜六番  
五丁目四〜十番

白土 由子

国分町一〜三丁目全部

小林 紀子

主任児童委員



# 油繩子歴史散歩

嶋崎 敏

その一 地名を考える  
油繩子という地名は次の様に変わってきた

明治二十二年まで

多賀郡油繩子村

昭和十四年まで

鮎川村大字油繩子

昭和三十年まで

多賀町大字油繩子

以後日立市油繩子町

昭和四十一年鮎川町

地名としての油繩子がなくなった。わずかに油繩子小学校、油繩子十文字などに名残を残すのみとなった。

現在は「ユナゴ」と発音しているが明治期までは「ユナワゴ」と発音していた。新編常陸国誌には「由奈波呉」という文字を当てている。

地名研究所(川崎市)によると「ユナ」砂、砂利を意味し「ワゴ」荒波に侵食された洞を意味しているという。これが当地の油繩子に当て嵌まるかどうかは解らないが、イメー

知らないが、花貫川の溪谷に  
関係している様な気がする。

古い地名は音が先にあり、

後から漢字が当てられたという。油繩子という文字は何時頃から定着したのであるか。大久保の鹿嶋神社の棟札に湯繩子(元和三年)由繩子(万治三年)という文字が見える。単なる間違いであろうか(日立史苑第八号)

丁目表示で昔の小字名は使われなくなりましたが、このような地名は自然の形、様子を表している。カワチの店舗のある所は小豆洗いといった。アズは崩れた崖を意味する。浅瀬の水の音が

策で小豆を洗う音と似ているので小豆洗いといったと聞いていたが、アズが小豆を連想させたのであろう。この場所には戦国時代、山尾城主小野崎氏の旗本佐藤右馬亮の館があり、鮎川対岸の不動尊は佐藤氏の守り神の由である。

交流センターの北側、萬春園の所は寺の下といった。元禄十年水戸藩主の命により宿並(今の鮎川五丁目あたり)にあった東福寺と入れ替わって八幡神社の跡地に河原子の普濟寺が移された以後の地名であろうから近世以降の地名

である。

国分町は油繩子村、下孫村に属していたが、大久保、金澤、下孫村が合併して国分村を作った。昭和十四年多賀町が出来たときそれぞれ大字大久保、金澤、下孫になったが昭和四十二年此処だけ国分町になった。昔(頼朝の時代)大久保周辺を大國分といったことに因んでのことらしい。

## 令和三年度 清掃功労者表彰

日頃地域の環境美化活動に貢献されている国分町の窪喜久男さんが、清掃功労者として日立市市長からの感謝状が白土会長より贈呈されました。今後ともよろしくお願いたします。



窪氏と白土会長

## ゴミ拾いの実施

環境美化部部长  
嶋崎 治

去る六月五日の早朝に行いましたが、生憎小雨の為油繩子供会の参加が見送られ、誠に残念でした。

それでも一般の方のご参加も十組ほどありました。今回は雨とコロナ禍の影響により行事実行の難しさを感じた次第です。

これからのやり方を十分検討した上で何とか盛り上げていきたいと思えます。

ご苦労様です



さあ、分別しましょう

## 編集後記

曖昧な言葉を日常的に使っていないですか。

例えば、「これ買って！みんな持っているから」つい、みんなってだれ？とツツコミたくなります。曖昧な「みんな」という言葉の他にも、まあまあ／そこそこ／たまに／適当に／結構／早め／めっきり／かなり／多め／少なめ／多少／前向き／はなはだ／よほど／若干／だいぶ／とても／凄く／随分／極めて／はるかに／等々沢山使われています。コミュニケーションをとる時には上手く活用する事が大切です。

しかし、曖昧な言葉は、聞いた方は自分に都合良く解釈し、有利な方へ受け取りトラブルの原因にもなりますので、気を付けたいものです。

最近、理解不可能な短縮言葉も氾濫し乱れています。丁寧な言葉使いをして、明るい毎日を過ごして活きたいと思う処です。

「油繩子」としましても皆さんの誤解を招かないように十分注意して参ります。  
(泉俊明)